

川西里山・水辺をつなぐ会 ニュース

川西地区における里山や水辺の自然を守り、かけがえのない自然を未来の子どもたちに引き継ぎ、地域の交流を深め、地域づくりに寄与することを目的に、地域の団体がゆるやかに連携し活動しています。



室賀川に水辺を甦らせる会

7月、川西小学校の1・2年生76名が校外学習で水辺公園に来られました。梅雨の時期でもあり水かさが少し多い状況下でしたが、先生方や保護者の方々に見守られ、カニや水生生物を探したり、水に触れあったりして学んでいました。終わりの会では水に関するマジックを披露し、楽しまれて帰られました。

8月には中学生にも応援をいただき、14回目の水辺公園夏祭りを開催、総勢120名程度の参加にて暑い夏の日を楽しんでもらえたかと思います。水辺公園の草刈作業では、地域の方々のご協力により、きれいな環境を維持することができました。



浦野里山を守る会

今年も3月に浦里小学校卒業記念植樹を実施し、4月には眼下に小学校が見える場所にポロタン（栗）を入学の記念に植樹しました。ボランティア会の皆さんと天神山へ桜を定植し、9月には「わがまち魅力アップ応援事業」で整備した遊歩道の草刈などを行い「観月会」を開催しました。昨年度より取り組んでいる特定外来植物の駆除を、御射山広場への遊歩道整備に合わせて行い、駐車場周辺のヨウシュヤマゴボウ、セイトカアワダチソウ、ニワウルシの駆除を行いました。史跡指定広場跡へのフジバカマの定植は出来なかったため来年度早春に行い、アサギマダラの飛来を期待したいと思います。



阿鳥川コスモスの会

今年も会員の皆さんに4月の種まきから苗の育成をしていただき、6月14日に阿鳥川コスモスの会と浦里小学校3年生で、阿鳥川沿いに植付をしました。草刈作業も5回実施し、地域のコスモスの遊歩道として多くの住民が利用し人気の遊歩道になりました。9月30日のコスモス交流会では、阿鳥川の両岸にいっぱいのコスモスが咲き、すばらしい花見会が出来ました。浦野公民館での交流会は、会員のみなさんの手作り料理をいただき、3年生とのゲームなど楽しい時間を過ごしました。



岡の里山を守る会

今年は岡の森でウマノスズクサの場所を東屋の上段に移植し、苗は順調に育ってくれました。アサギマダラの蝶は昨年より多く飛来しましたが、今年も残念ながらマーキングはあまり出来ませんでした。同じように川西小学校にもフジバカマとウマノスズクサを植えてあり、こちらにはジャコウアゲハが今年も多く舞い、卵を産み幼虫からサナギになり、また蝶になり元気に舞う姿を学校の軒下で見せてくれました。会も発足して20年を過ぎ、記念となる事業を引き続き計画していきたい。



町小泉アヤメを育む会

平成20年の結成以来16年にわたり、町小泉アヤメ街道の整備・管理を続けてきましたが、会員の高齢化とアヤメの株の状況等を考慮し会を解散することになり、今年が最後の活動となりました。施肥作業と草刈（4回）を行い、5月にはアヤメ祭りも実施しました。これまでの活動を振り返りながらのまとめの会となりました。12月1日にはアヤメと草の焼却作業を行い全ての活動が終了しました。アヤメ街道を共に楽しんでくださり、会の事業にもお力添えをいただいた地域の皆様にご心より感謝申し上げます。



愛宕山ふれあい遊歩道整備事業実行委員会

愛宕山の標高567m、美しい里山景観と散歩がてら登れる山として近隣住民はもとより、小学校や保育園の遠足にも利用されるなど、多くの方に親しまれている里山です。整備事業として、山頂遊歩道の階段修理、植樹（45本）、草刈、フジバカマ園は植栽（20株）をして拡張しました。秋にはたくさんのアサギマダラが飛来しています。また、川西まちづくり委員会の支援を受け、山頂近傍は繁茂した樹木の伐採、案内文字看板を10枚リニューアルしました。引き続き保守活動を継続し、美しい景観「心を癒す」や運動「健康維持」の手助けをしたいと思っています。

